

# vision book

「伝えたい」を持つすべての人へ



# OUR

# VISION



# STATEMENT

## 熱を伝える

cte. は、コミュニケーションで世界を変える会社だ。コンテンツとメディアを扱い、人や組織と一緒に新しい何かを起こす。いつも見つめているのは、飛び交う情報の裏側でうねる意志と感情のエネルギー。さまざまな色の「熱」を媒介し、人と人の接点となっていくのが私たちのやり方だ。



### 赤

例えば、未来を切り拓く起業家のビジョン、魂から発せられる個人の主張、強大なライバルに立ち向かうチームワーク。私たちは燃え上がる情熱をサポートし、人々を巻き込んでいく。



### グリーン

困っている人に手を差し伸べる思いやり。美しい自然を次世代に受け継ぐ志。穏やかだが力強い温かさの輪を広げたい。



### 青

人を感情から解き放つ、冷たい熱もある。争いの種をなくす相互理解の促進、技術の継承や学問の普及など、より賢く生きるためのコミュニケーションを支えることも、重要な役割だ。



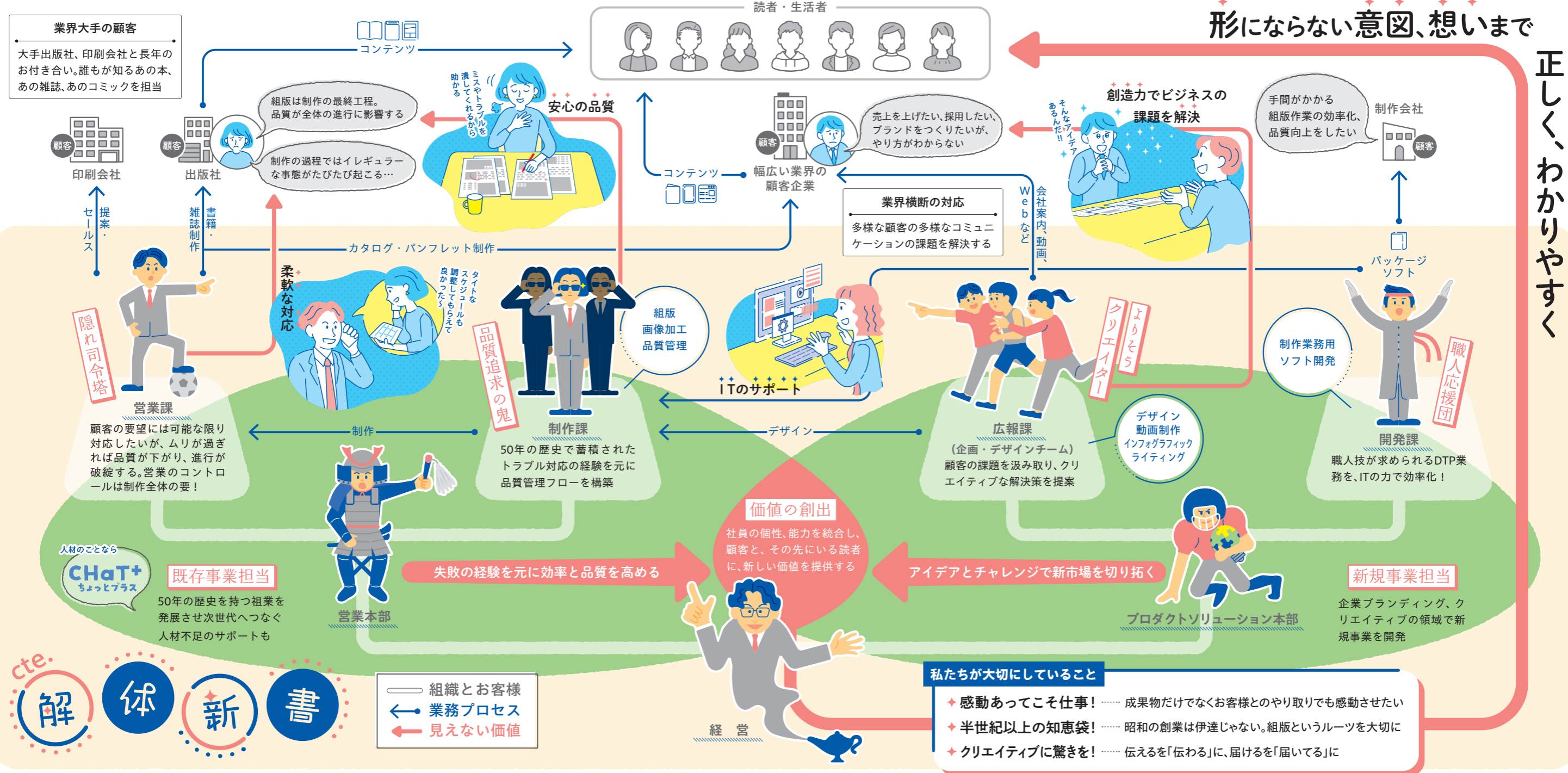
### 黄色

私たち自身の内なるエネルギーも大切にしたい。「組版」を祖業とし、出版産業を支えた歴史はcte.の誇りだ。今後は組版をさらに進化させるとともに、私たち自身が情報発信の主体として、よいもの、おもしろいものを、広く知ってもらえる原動力になりたい。

私たちは小さな妖精のように、生活のあらゆるシーンに入り込み、人から人へ熱を伝えていく。今より、少しだけ明るく、鮮やかで、人がなめらかに生きられる世界。私たちの未来像である。

形にならない意図、思いまで

正しく、わかりやすく



cte. 解 体 新 書

## 創業の背景

15世紀、グーテンベルクにより近代印刷技術が生まれ、明治初期、本木昌造により日本独自の印刷産業が花開いた。それをさらに発展させたのが石井茂吉、森澤信夫による邦文写真植字機である。cte.はまさにこの技術が出版産業に活かされる渦中で創業する。

1971

創業



これからは出版組版だ!

35年で印刷・メディアの技術革新が進み...



2007

iPhone発売



未来ですが



### cte.社名変遷①

活版がホットタイプといわれるのに対し、写真植字はコールドタイプ (Cold Typesetting) と呼ばれる。創業社名は Cold Type Engineering の頭文字を取ったもの。

2013

求人広告制作の組織を立ち上げる

震災の痛手を受けるも既存事業の効率化、新規事業開発など企画力、技術力、実行力で乗り越える



情報の加工→伝達へ



2020

新型コロナウィルス流行



出版・広告がストップ!



携帯→ネットの普及→スマホ... 掌にデジタル情報の洪水を持ち運ぶ時代へ



# OUR HISTORY

### cte.社名変遷②

1990年代にDTPが勃興、普及した。cte.は自らを Computer Typing Enterprise と定義づける。

事業への影響は?



2011

東日本大震災

2008

藤田陽司社長就任



cte.の歴史は「失敗の歴史」。トラブルの経験から生産管理を独自進化させ高品質を実現



2009~2010

組版向けソフト開発

自動ルビ振り「ルビクラウド」 RUBY CLOUD  
PDF比較検版「BeforeAfter」 BA

2008

アプリ開発事業スタート



2021

会社の構造改革を進める



再び新生 cte.!

2022

コーポレートマガジン事業  
オウンドメディア「terrace lab」スタート



熱を伝える企業へ!



コロナで社会の変化が加速。cte.も新時代の経営としてクリエイティブ事業へ本格進出

### cte.社名変遷③

インターネットや携帯電話が普及すると、事業は「typing」にとどまらなくなる。Computer Technology Enterpriseとした。

